



# 疑はれた役者の妻 平署で首を吊る

## 観音劇場の俳優夫婦が 今日平署で眞實の涙

小川村開場生れ吉田みさを(二四)は數年前より上京してゐるうち淺草觀音劇場附近俳優角彌(二八)と内縁を結び同居してゐた偶々去る九月一日の大震災に當り角彌とみさをは

同僚の 役者である左門幸木村豊春方に馳せ付け避難準備の手傳ひに努めた上今は住む所も無き爲め二人手を取つてみさをの實家である小川村に歸りゐるうち前記俳優の木村は角彌夫婦の爲めに家具衣類等を窃取されたと云ふので

平署に 取押へ方を訴へ出たので平署は去る八日夜兩人を引致し粧品と思しき信を袋大風呂敷包等を押収して之れを突きつけ乍ら取調べたるに角彌夫婦は決して盗むたものでは無い避難の途中木村方の者と分別れ別れになつた爲め紋張其他數點を自分か

保管し て置いただけのことであるが頗張り今日に至るも尙ほ取調べ中の處みさをは身の潔白であるのに假令嫌疑でも掛かるとは神も佛もないと終日泣き暮してゐたが今十一日午前十一時半突然署員の隙を窺つて便所に入り窓格子に

す由なるが十七日經過以後は絶対に滞在せしむべき交渉の餘地なかるべしとの事なれば此際一刻も還延する處なく行つて其の不可思議なる運命の鑑定を依頼するべしと因に鑑定料は普通金一圓である

## 風呂敷

を掛けて盗死せんとしたるを發見大騒ぎとなり醫師を招へて手當を加へたが逆上しきつたみさをはヒステリー症が、ますます崇し其の後も舌を噛み切つて自殺する模様あり嚴重なる監視をしてゐるが角彌も芝居氣を離れ

私は身 の一日も早く明るくなる様こうして祈りを懸けて居りますと「馬頭觀音大菩薩」と書いた紙端を懐から出して「警察は罪人を捕へる所だか罪人を作る所だか私は判りませんと大きな涙を流し乍らみさをの頭に氷嚢を當ててゐた

アビル哲人 一週間日延 地方人の喜び

昨夜の暴風雨で 警中校講堂倒潰す 損害は五六千圓位か

昨夜午後七時頃より降り出した豪雨は夜半に至つて益々激しく風さい交いて物益々激しく風さい交いて物益々激しく風さい交いて物

## 坑夫の妻 情夫と駈落

夫の金品を 窃取して

内郷村大字宮字町田磐城炭礦居住坑夫高橋末松の妻ハナミは去年十二月より同家に同居してゐた前田萬吉(二五)と姦通し本年六月廿一日夜末松所有の現金四十圓と羽織一枚袴一着を共謀の上窃取し手を取つて逃走したる爲め姦通並に盜罪として平署に告訴された

飯野尋常高等 小學校本月十二日午前八時より同校の庭に於て秋季陸上運動競技會開催の筈

義捐金調べ 千九百八拾圓

大講堂 一棟が暴風雨の爲め倒潰し幸ひ人畜には別狀無かつたが該講堂は未だ請負人丸山慶次氏の手許にあり損害は目下調査中であるが五六千圓位であらう

川部(四十圓) 上遠野(四十五圓) 八遠野(三十八圓) 七十四圓 平第一(七十八圓) 二十七圓 平第二(二百三十圓) 四十四圓 小名濱(二百四十七圓) 七十九圓 内郷第二(二十三圓) 六十二圓 内郷第二(六十八圓) 一圓 内郷(五十六圓) 九十六圓 飯野(三十七圓) 六十四圓 夏井(四十四圓) 七十圓 高久(四十五圓) 七十一圓 豊間(四十一圓) 六十五圓 江名(五十五圓) 矢田(八圓) 十三圓 藏持(十五圓) 十八圓 玉川(三十圓) 警崎(四十圓) 九十四圓 警崎第一(四十八圓) 七十圓 警崎第二(二十四圓) 七十三圓 湯本(六十三圓) 好間第一(七十三圓) 好間第二(二十五圓) 赤井第一(二十五圓) 八圓 澤渡(二十圓) 上三阪(八圓) 三十三圓 中三阪(八圓) 九十三圓 下三阪(十四圓) 六十五圓 差塩(十九圓) 四十三圓 永井(十圓) 九十二圓 合戸(六圓) 五十圓 渡戸(十圓) 八十二圓 箕輪第一(十圓) 十九圓 箕輪第二(八圓) 四倉(五十圓) 七十二圓 五厘 平窪(三十六圓) 七十五圓 神谷(四十三圓) 八十三圓 草野(三十四圓) 十圓 大浦(四十四圓) 七十圓 大野(三十五圓) 大野第二(二十四圓) 小川(二十五圓) 九十五圓 川前(十三圓) 二圓 桶賣(十五圓) 八十圓 湯尋常(三十六圓) 四十圓 内郷第三(五十八圓) 二十六圓 鹿島高等(六圓) 七十五圓 平商業(十九圓) 四圓 鹿島補習(五圓) 箕輪第一(一圓) 六十圓 内郷同(七圓) 二十圓

## 植田支局から

時こそ来。山に遊ばん裏山の百舌鳥は頻りと啼き立て天空限りなく晴れた昨今の秋冷に葉質は黄金か染めて来た小草を分けて洩れ出した綱草と初草とは今やその盛りで杖を山に曳かんとする人の群や秋は既に熟し切つたのである佛具山の麓に或は上遠野入遠野の山奥に親族故舊の宿を訪ねて旅枕の一宵を見越して遊ぶことも秋冷に相應しい趣向がある近くは植田町を去る東約一里の大松林縣議當時八騒がせをした鷺清吉氏の持主から俗稱之れを清吉分とは言ふのであるが此の清吉分に數ならぬ栗と茸の珍品を獲て山番の熊公八公を相手に自然の偉大な靈氣に浸つて見るのも秋ならでは得られない絶好の山遊びであらうがまづ此處二三日と言ふ處だ。

## 酒は!

鶴仙 醸造元松吉屋本店 石城郡平窪村 電話二四一

三井呉服店の 大活躍! 新着着! 奉仕 多物大廉賣急告 東京の呉服問屋は大震災の爲に全滅し地方商店の仕入場所を失ひました 三井呉服店 は京都大阪の良市各産生地へ出張最大努力の結果 充分に手配し豊富取揃有 御得意様へ御不自由なき様苦心しました 此際奉仕の大廉賣續行致します

## 御仕度には是非

三井呉服店へ 御祝儀式用 御引物用反物種々取揃へ申候

## 三井呉服店

御祝儀式用 御引物用反物種々取揃へ申候

## 大哲人! 豫言者

アビル 來る 迷へる人よ來つて此の神 哲的な天來の聲に聞け!!!

## アビル後援會

場所 平町紺屋町炭屋旅館内

## 期日

十月十七日マデ日のべ

## 鑑定料

金 壹 圓